

◆1939年から1949年にかけて米国で活動した5つの委員会に関する文書をデジタル化

GALE PRIMARY SOURCES

Archives Unbound

Archives Unbound アーカイブス・アンバウンド

イエール大学図書館所蔵資料デジタル・アーカイブ

米国シオニスト諸団体文書集

Palestine Statehood Committee Records, 1939-1949

(Source Institution: Yale University Libraries / Content: Approx. 19,000 images)

FTE (学生数+教職員数)	5,000 以下	5,001~15,000	15,001~30,000	30,001 以上
買い切り価格	価格は弊社までお問い合わせください			

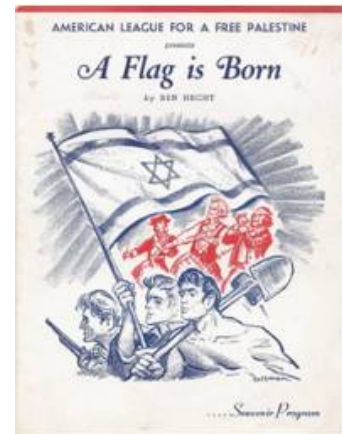
※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください。

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

本コレクションはイエール大学図書館所蔵資料より、ヨーロッパのユダヤ人を救援し、パレスチナにおけるユダヤ人国家建国を支援することを目的として1939年から1949年の間に米国で創設された「ユダヤ人のパレスチナ国家建国を支援する米国委員会」(American Friends of a Jewish Palestine)、「国家なきパレスチナのユダヤ人の軍委員会」(Committee for an Army of Stateless and Palestinian Jews)、「ヨーロッパのユダヤ民族救援のための緊急委員会」(Emergency Committee to Save the Jewish People of Europe)、「自由なパレスチナのための米国連盟」(American League for a Free Palestine)、「民族解放ヘブライ委員会」(Hebrew Committee of National Liberation)の5つの委員会の書簡、覚書、報告書、発行物、広報、記事の切り抜き等の文書群を収録するものです。同じ時期にイギリスとフランスで活動した同種の団体、「自由パレスチナのための英国連盟」(British League for a Free Palestine)、「自由パレスチナのためのフランス連盟」(Ligue française pour une Palestine libre)の活動に関する文書も収録されています。

これらの委員会の目標には、枢軸国と戦うための独立したユダヤ人軍隊の創設、パレスチナにいるヨーロッパ系ユダヤ人の救出と送還、独立したパレスチナにおけるユダヤ人国家の再確立などがありました。

(英文タイトルの「Palestine Statehood Committee」(パレスチナ国家委員会)は5つの委員会の総称です。)



【コレクションの構成】

第1部: 一般書簡 (General Correspondence)

第2部: 公的声明、プレスリリース、報告、記事切り抜き (Public Statements, Press Releases, Reports, and Clippings)

第3部: 主題ファイル (Subject Files)

第4部: 『アンサー』紙、広告、記事切り抜き (The Answer, Advertisements, and Clippings)

第5部: 英国国立公文書館所蔵外務省文書 (Public Record Office. Foreign Office)

※本コレクションはマイクロフィルム版 Palestine Statehood Committee Records, 1939-1949 をデジタル化したものです

第一級の学術研究史料をデジタル化！詳細は弊社まで

日本総代理店 極東書店

FAR EASTERN BOOKSELLERS

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町 2-7-10 帝都三崎町ビル
〒600-8357 京都市下京区柿本町 579 五条堀川ビル
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴 1-3-14 小榎ビル

03(3265)7531 FAX (3556)3761
075(353)2093 FAX (353)2096
092(751)6956 FAX (741)0821

URL: <https://www.kyokuto-bk.co.jp>

E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp

